相変らずお元気の御様子何よりに存じます。この度は又「文学」御寄贈にあづかりありがたく。久し振りにお振を拝見、御健筆懐しく思ひます。たゞの后さまもしばらく
ぼんやりしてをりましたが、再び急激を始めました。何卒よろしくお願ひいたします。
当地、最近表況のとりに輝居いたしました。
七月、ちよつと御通知申上げます。
いちどゆつくりお目にかかつてお話したいと
思つてをります。
御礼かたがた御通知まで。

九月二日

玉稿誠にありがとう存じました。
「国鉄」寄贈部でも喜ばれることと思ひます。とりあへず御礼まで。
いつそうの御健筆を祈ります。

三月二十二日　千葉県一宮町田

上田

廣